

## 『困り感を抱える子どもたちの医療・療育について』 ～療育の役割と集団生活～

1. 日時 令和8年2月28日(土)  
10:00受付開始 10:30講義開始 11:50終了予定 ※終了時間は多少前後いたします。
2. 開催方法・場所 対面式・フジ虎ノ門整形外科病院 こどもセンター 遊戯室
3. 講師  
フジ虎ノ門整形外科病院 医師 金田 宜子 先生  
児童発達支援 とらこや 理学療法士(児童発達管理責任者) 中村 由美子 先生  
保育士 長田 青子 先生
4. 研修内容  
神経発達症の子どもたちは、集団の中での指示理解や行動、気持ちの切り替え、人との関わり、感覚の特性など、さまざまな困り感を抱えることがあります。現在、医療・福祉・教育など子どもと家庭を支える選択肢は多様に広がっています。その中で、早期の療育介入は子どもの育ちや生活を支える重要な要素の一つです。  
療育は集団生活と切り離されたものではなく、集団生活へとつなげ、社会生活へ広げていくための基盤となるものです。  
  
本研修では、療育が集団生活へ広がる可能性や、一人ひとりの「その子らしい育ち」を支える視点について、医学的知見と現場の実践を通してご紹介します。
5. 参加費 無料
6. 定員 30名
7. 対象 子育てに関わるすべての方(保育士・保護者・専門職等)
8. 申込締切日 令和8年2月24日(火)  
※屋内履きをご持参ください。
9. 申込方法  
右のQRコードよりお申し込みください。  
PC用メールアドレスを必ずご記入ください。
10. お問い合わせ先  
社会医療法人 青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院  
リハビリテーション科 担当:鈴木 林  
TEL:0050-88-1100(リハビリテーション部直通)

